

## 後期健診等内容表

区分		内 容	
受診者 に対して一律 に実施する健診の 項目	基本的な健診 の項目	既往歴の調査(服薬歴および喫煙習慣の状況に係る調査を含む)※1	
		自覚症状および他覚症状の検査	
		身体計測	身長
			体重
			腹囲
			BMI
		血圧	収縮期血圧
			拡張期血圧
		血中脂質検査	中性脂肪
			HDL-コレステロール
			LDL-コレステロール
	肝機能検査	GOT	
		GPT	
		γ-GTP	
	血糖検査※2 (いずれかの項目の実施で可)	空腹時血糖	
		ヘモグロビンA1c	
	尿検査※3	糖	
蛋白			
市町独自の追加健診 の項目	貧血検査	赤血球	
		血色素量	
		ヘマトクリット値	
	心電図検査		
	クレアチニン		
尿酸			
医師の判断で実施 する健診の項目	眼底検査※4		

※1 質問票は必須ではないが、服薬歴や喫煙歴および既往歴は把握する必要がある。実施機関が服薬歴等の把握において質問票を使用する場合には、当該機関にて質問票を準備する。

※2 血糖検査において、健診実施前に食事を摂取している等により空腹時血糖が測定できない場合はヘモグロビンA1cを測定すること。

※3 腎疾患等の基礎疾患があるために排尿障害を有している者に対する尿検査については、検査不能として実施を行わない場合も認めるものの、その他の項目については全て実施すること。実施されなかった場合は完全に実施するまで何度も実施するか、未実施扱いとする(この場合委託者から受託者に委託費用は支払われない)。

※4 詳細な健診の項目(医師の判断による追加項目)を実施する場合は、受診者に十分な説明を行うとともに、委託元市町に送付する結果データにおいてその理由を詳述することとする。

※5 健診の結果を受診者に通知する際には、結果内容に合わせた、実施基準第3条に基づく必要な情報を提供するものとする。また、当該結果通知を対面により実施する場合、受診した者と後期健診の実施後速やかに面談できない場合は郵送により実施するものとする。